

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【公表番号】特表2015-524469(P2015-524469A)

【公表日】平成27年8月24日(2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2015-526567(P2015-526567)

【国際特許分類】

C 07 D 211/46 (2006.01)

A 61 K 31/445 (2006.01)

A 61 P 11/06 (2006.01)

A 61 P 11/00 (2006.01)

A 61 P 13/10 (2006.01)

【F I】

C 07 D 211/46 C S P

A 61 K 31/445

A 61 P 11/06

A 61 P 11/00

A 61 P 13/10

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月29日(2016.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

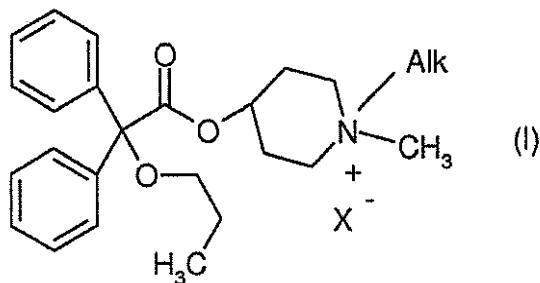
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次の式の1-アルキル-1-メチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムハライドであつて：

【化1】



式中、Xは塩素、臭素およびヨウ素からなる群から選択されるハロゲン原子であり、Alkは(C₁~C₄)アルキル基である、前記1-アルキル-1-メチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムハライドの有効量を活性成分として、医薬用キャリアーとの混合状態で含む、医薬組成物。

【請求項2】

式(I)において、Alkがメチル基である、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記式(I)の1-アルキル-1-メチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムハライドが、5mgから250mgまでの量で存在する

、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記式(Ⅰ)の1-アルキル-1-メチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムハライドが、1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドが、1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドの15mgを含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドが、1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドの20mgを含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドが、1,1-ジメチル-4-[(2,2-ジフェニル-2-プロポキシ)アセトキシ]ピペリジニウムヨージドの35mgを含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 8】

過活動膀胱症候群(OABS)、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、または喘息の治療の使用のための、請求項 1 - 7 のいずれか 1 項に記載の組成物。